新 ま ち づ 〈 り 計 画 (H16 ~ 18) 事 業 総 括 調 書

施策		
担	当 教)生涯学習部 生涯学習推進課 推進係 木村 T	el211-3871
	全体計画	(当初)
事	平成7年度策定した生涯学習推進構想の改定を行う。 まず、学習の主体である市民と、学習を支える民間教育事業 チャースクール等)、NPO、大学等を対象にアンケート調査を る。その結果を踏まえ、現構想の評価・総括を行った上で、行 領域を確認し、本市の生涯学習推進の指針となるよう、新たな 定する。	実施す ・内部ワーキングを設置し、本市の生涯学習施策の現政の事業 状と課題を把握
内		・市民の広範な意見を聴取するため生涯学習検討会 議を設置 【平成18年度】 ・庁内及び生涯学習検討会議で構想内容を審議
容		・フォーラム開催・素案についてパブリックコメント実施
	平成16年度事業内容(決算)	平成 17 年度事業内容 (決算)
事業	予算計上なり	・生涯学習総合推進本部(内部委員会)の下部組織として、課
大内		長・係長ワーキンググループを設置するとともに、現構想の現状を把握するため調査を実施
容		・市民及び学習提供者(民間教育事業者、大学等教育機関、市民活動団体等)を対象にアンケート調査を実施・幅広い市民の意見と各方面の専門的な見識を反映させた検
量		討を行うため、社会教育委員などの有識者、公募市民により構成された生涯学習推進検討会議を設置(17年度:2回開催)
場		
所・		
規		
模		
等		
事	平成 18 年度事業内容(決算)	評 価(成 果)
業	・生涯学習推進検討会議の協議内容を踏まえながら、庁内の 生涯学習総合推進本部(幹事会、ワーキンググループ会議) 構想内容を協議 ・フォーラムの開催 ・素案についてパブリックコメントを実施	・市民ニーズや、民間教育事業者、大学等の高等教育機関、 市民活動団体等が行っている生涯学習関連事業の現状及び 課題や、現構想の現状を把握することにより、本市における生 涯学習の現状と課題を把握することができた。
(量・単		課題
場所・		・策定した新たな生涯学習推進構想(第2次生涯学習推進構想)の具体化に向け、関連事業の整理を行い、それらを着実に実施していく必要がある。
規模等		· 構想を策定した後の評価·検証の方法を確立する必要がある。
\smile		
	19 年度以降の方向	
	、次生涯学習推進構想に基づき、本市関係部局をはじめ、関係 息の実施状況等についての市民の評価・提言を積極的に取りノ	まする機関・団体と連携を図りながら、施策・事業を推進していく。 へれていくために必要なしくみづくりを進めていく。

新 ま ち づ 〈 り 計 画 (H16 ~ 18) 事 業 総 括 調 書 (単位:千円)

施策体系	_	1 '																				
10 X 14 7	糸]-	۲	5-2	-1						事業	業 名	新た	な生	涯学	習推	進構	想の	策定				
									事	業	į	ŧ	の	推	移							
		月目			費		6	年	度		17		度		3 年				計	2 000		率(%
	事財	国・	業道	支出						0		1	,000			2,0	000			3,000 0		
計画	源	市	~		債															0		
		そ		D	他					0			000			0.0	200			0		
	訳事		般業	財	源費					0		1	,000, 514	+			000			3,000 2,514		83.
		国・		支出						0			0	+		_,\	0			0		
実 績	源中			_	債					0			0				0			0		
	内訳	そ		D 財	他源					0			514			2 (000		2	0 2,514		
	H/\						产 早	早 (. 5	直 型			. ;			時期				
全 体]			пі	Ш		1) 2	-	₹ (J,	7	. =	F A	ען ∍	Ħ	,	VT 13	₹ '	H寸 共力	ਹ ,)		
						主	なっ	施	設、	サ	_	ビニ		<u> </u>	整	借	-l ¾	<u> </u>				
		項		E]						度対	₹ 1	6 年	度差	末	17 年	· 度:	末 18		度 末		
		項		E	3							₹ 1	6 年	度。	末	17 年	= 度:	末 18				手 度 末 目 標)
		項		F	=		関		(現		k 1	6 年	度。	末	17 年	三度:	末 18				
		予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計
たな生涯	涯学習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業	内	17 年 (実	三度:	末 18	実	債) 18 ²	(計 2,51
たな生活	涯学習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生活	涯学習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生活	涯学習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生活	涯学習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生え	厓学 習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生氵	建学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生	匡学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生え	厓学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生え	建学習	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計
たな生	王学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計
たな生え	建学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
たな生活	運学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	計 2,51
がたな生活	建学	予		事	業	名(/			連	現	状	k 1	6 年(実	度績業。	大 内 枠 /	17 年 (実	三度:	末 18	実 編年度	債) 18 ²	丰度	1 標)